

平成 18 年 8 月 7 日

平成 19 年度 総会 議 事 録

(財) 全日本スキー連盟
日本スキー指導者協会

進行 幹事長

日 時 平成 18 年 7 月 30 日 (日) 11:00~12:30 (常任幹事会)

場 所 チサンホテル浜松町 TEL 03-3452-6511

東京都港区芝浦 1-3-10

出席者 (順不同敬称略)

(敬称略)

菅 秀文 林 権一 片岡 春夫 浦辻 直
田 英夫 坂井 敏夫 毛利 修三 半沢 進 綱川 千夫 渡辺 忍
阿部 雄三 大澤 佑吉 杉崎 壽三男 吉田 勇夫 長澤 光雄 山崎 一正
水島 秀夫 藤木 昇 喜澤 一史 安部 英夫 荻野 恒夫 高橋 イキエ
宮園 節 水島三千夫

出席監査

三上 一 丸山 恭一

委 任

宮沢 一英 福地 白 古賀 澄夫 小笠原健一 広島 茂夫 榎本 建司
鈴木 勘重 大熊 忠男 林 茂美 小林 賢 藤原 芳春

事務局

藤木 昇 高橋 イキエ 水島三千夫 大宮 秀高

- ・ 議事に入る前に、水島幹事長より案内があり、
平林 堅顧問 (長野) (H18.7.11 逝去 享年 92 歳)
長年の功績を称え、ご冥福をお祈りして全員で黙祷を行った。

定足数報告 水島秀夫幹事長

H18.7.30 現在 定数 42 名 出席 計 26 名 (出席 20 名 委任 6 名) 過半数超
本会規約第 20 条により総会は成立しております。

1. 開会の辞 半沢副会長

2. 会長挨拶 田 会長

暑いところ皆さまごくろうさま、特に遠方の皆さまわざわざごくろうさまです。
定数に達しているので議事を進めます。私は杖にすがっている身なので失礼させていただきます。短い時間ではありますが皆さまにお目にかかれてうれしく思っております。
議事につきましては、よろしくご審議をお願いいたします。
簡単ではありますがご挨拶とさせていただきます。

= 会長は所用のため退席 =

3. 議長選出 議長に阿部雄三副会長を選出

4. 書記指名 議長より書記に藤木事務局長、水島三千夫事務局次長を指名

5. 議事録署名人選出 議事録署名人に喜澤一史幹事、安部英夫幹事を指名

6. 議事運営の確認 阿部雄三議長より議事次第に則り 3 時を目処にする旨確認

7. 経過報告

一般報告の報告順を (1) (3) (4) とし概況報告と併せて一括審議にする旨議長より提案、了承。

平成 18 年度概況報告 別紙資料により報告説明：水島幹事長

概況報告についてはお手元の資料をご参照ねがいまして今回はかいつまんで報告をいたします。

- 1) 景気は踊り場を過ぎたといわれていますがまだまだ良くはありません、その中で S I J は発展していかなければなりませんのでこれからもよろしくおねがいします。
- 2) 2 年程前からの西日本の件については、足並みが揃ってないのが実情です。今後、西日本を重点的にした方策をもって、我々と同じレベルに立って活動していただこうと思っております。
- 3) 懸念している会費未納の件についても、事務局サイドで出来る限りの知恵を絞ってお願いしていくことにいたしました。請求書などをまめに出して納めていただけるようにしていきたいと思っております。

1) 一般報告

- (1) 会議・事業関係 : 資料に基づき報告 (別紙添付資料) 大澤副会長
- ・親睦ゴルフ大会は、会報でもお伝えしたとおり参加が多く盛大に行えました。
 - ・オイル値上げの影響から、北海道での2行事を中止せざるを得なかった、ご迷惑をお掛けした段お詫びいたします。事業中止により会計的にも厳しいものになりました。
- (3) 会議、事業及び本部会計収支決算報告 資料に基づき説明 (藤木事務局長)
- 単年度会計では、前期繰越金602,681円が96,241円に減少した。理由は年会費の未収と一部の行事開催が催行出来なかったことに起因します。
- (4) 監査報告: (三上 一監査)
- 6月30日に監査を行い、適正に処理されていることを確認しました。未収会費については予算執行面からも厳しい状況なので引き続き検討をお願いしたい。
- 以上(1)(3)(4)について一括審議の結果、満場一致で承認された。
- (2) SAJ報告: 杉崎特別幹事 (SAJ理事)
- 以下の7項について報告があった (別紙添付資料)
1. トリノオリンピックについて: アルペンでは皆川選手が健闘した。
 2. スキーヤー及び会員の減少対策について: 活性化プロジェクトが発足した。
 3. SAJ認定デモについて: Nデモ29名、SAJデモ56名、グザミ-16名を認定。
 4. 中央研修会の開催時期について: 積雪の心配がない4月に変更。
 5. 役員改選について: 新役員について口頭にて報告。機構ではメディア広報など新設した。
 6. 教育本部の行事計画について: 8/6 教育本部専門委会議で具体化される。
 7. インタースキーについて: 1/27~2/3 韓国ヨンピョンでの開催が決まっている。
 8. 会員の登録状況について: 6/30 締切結果、2844名の減少であった。+にする方法を検討している。“I LOVE SNOW”スローガンもその一つです。

8 議 事

- (1) 平成19年度 事業計画(案)及び収支予算(案)
- 別紙資料に基づいて説明 大澤副会長
- ①第12回S I J親睦ゴルフ大会(秋季): H18. 9. 17~18
那須チサンCCCにて開催、送迎バスを利用し出来るだけ前日に現地に入りたい。
 - ②第6回みんなで行こうスキー大学: H19. 1. 12~15
 - ③インタースキー観戦ツアーは、同様の企画が各都道府県でも進行中のため、競合しないよう様子を見たい。場合によっては中止もあり得るのでご了解願いたい。
 - ④第8回S I Jフェスティバル: H19. 4. 7~8 白馬八方で開催予定
中身の濃い講習会や西日本との交流にも配慮しつつ全国規模の企画とした。
同日程にて上村愛子が出場する大イベントがあり滑りを見ることも可能。
 - ⑤第13回S I J親睦ゴルフ大会(春季): H19. 6. 3
埼玉県内での開催を予定。実施時期が6月なので本来は来期の事業になるが
予算の関係もあり今期の事業として繰り入れたい。(詳細省略)
- 以下質疑・意見
- ・参加資格は指導員でなくても良いのか? 子供の参加は父兄同伴としてはどうか?
 - ・スキーの仲間として広く参加を促したいので資格にはこだわらない。
 - ・85歳以上のクラスも設けてはとの意見もでている。
 - ・同伴者からルール等の確認があるのでパンフでは参加資格を明らかにして欲しい。
 - ・会費未納県での開催でもあり全国規模でということであるなら基幹決定が必要。
 - ・講習会は講師の名前が挙げれば魅力が増し参加者も多くなる。
- 以上について審議の結果満場一致で承認された。
- (2) 平成19年度本会計予算(案)
- 資料修正案後、別紙資料に基づいて説明: 藤木事務局長
- 修正箇所: 繰越金 (誤) 103,981 (正) 96,241
- 収入、支出の合計 (誤) 7,950,986 (正) 7,943,246
- 特に質疑はなし、満場一致で承認。
- (3) 西日本ブロック退会のその後の経過について 水島幹事長
- 経緯については、いろいろな機会を通して鋭意努力しているが思うようには進展していません。そのような中、6/25都連70周年記念の際に西日本関係者にお話しをする機会がもてまし

た。特にフェスティバルで長野に集い、皆でS I Jを盛り上げて行こうとではないか、との呼びかけには好感を示していただけたのでこれからは良い方向に向かうと思います。

(4) その他 : 水島幹事長

①会報22号について、H18年11月上旬発刊予定

②インタースキー観戦ツアーについて、田先生がお見えでないので、後日機会を改めてお聞きしたいと思っております。

③顧問弁護士委託の件を審議事項として別添資料にて提案

スポーツに関連したトラブルから裁判になるケースが多い現状から、当会に相応しい弁護士の委嘱を提案。併せて顧問弁護士関係の担当と事務局の手薄を補うため赤鹿健二氏を事務局に迎えることも提案。

以下質疑・意見

・基本的には良いと思う、委嘱は無償か、有償なら予算措置が必要。

・予算については今後の検討事項にします。

④会費納入の推移について

年会費収受状況(平成18年5月31日現在)は別添資料の通でこれが実態です。

③項について審議の結果、満場一致で承認された。

その他の事項として

1) 菅名誉会長からご指摘がありましたNPO化についてですが、申請に必要な手続き上の書類は一部未定の部分はありますが出来上がってはおります。

2) 長野白馬大会では85歳以上のクラスを設ける方向で検討することを確認。

3) 北海道スキー指導者協会からホームページ開設の案内があった。

喜澤幹事から、HP開設の案内とURLの紹介とリンクの依頼があった。

URL <http://www.siah.jp>

4) 菅名誉会長から、かつては、全国5ブロックで映画会等開き会員を獲得した経緯がある。国際的基礎スキー、運動力学、高齢者対応などで著名な講師を招いて全国でイベントを行ってはその提言があった。これを受けて映画会やパネルディスカッション等開催される予定のブロックがありましたら事務局まで連絡をお願いします。

9. 書記解任

10. 議長解任

11. 閉会の辞 阿部副会長

長時間にわたる熱心なご討議とご出席いただきましたことに議長としてまた執行部としてお礼を申し上げますながらこの総会を閉じさせていただきます。大変ありがとうございました。

以上の議事録を証するため下記に署名する

平成18年 月 日

議 長 阿 部 雄 三 印

議事録署名人 喜 澤 一 史 印

議事録署名人 安 部 英 夫 印